

「化学の工学」の活躍の場は 食品・医薬品分野から環境・エネルギー分野まで

日時： 2016 年 6 月 4 日(土) 13:30-16:55

場所：東京農工大学工学部（小金井キャンパス）
4号館3階交流スペース

*裏面をご覧になり電子メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

第1部 化学システム工学科紹介 13:30-14:20

司会：長津 雄一郎（広報委員）

13:30-13:40 「化学の工学」をやさしく紹介します。

13:40-14:10 在学生からみた「化学の工学」の紹介

14:10-14:20 学科入試情報・推薦入試情報

細見 正明 学科長

学生代表

寺田 昭彦 入試委員

第2部 公開講座 14:25-15:25

「化学の工学で紐解く！『チョコ』と『薬』の意外な関係」

「化学反応を伴う液体の流れを用いた石油増進回収の試み」

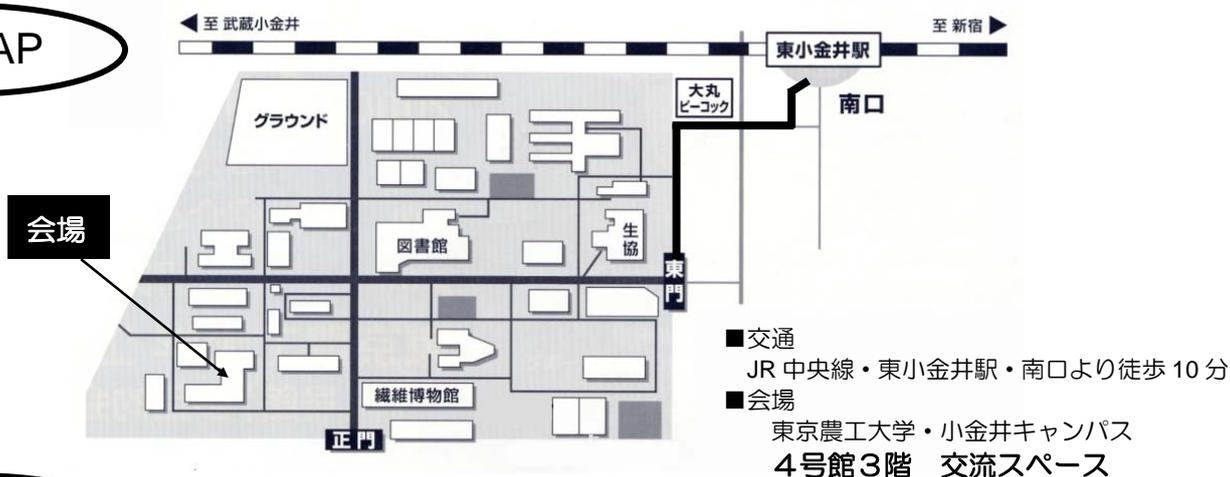
滝山 博志 教授

長津 雄一郎 准教授

第3部 研究室体験（自由参加） 15:40-16:55

実験番号	タイトル	研究室
実験1	海の水は雲のタネ：微粒子の数千キロの旅	Lenggoro(レングロ)研究室
実験2	植物油からガソリンを作ろう	銭研究室
実験3	粒子を水のように流動化してみよう	伏見研究室
実験4	化学反応で液体の流れを変える	長津研究室
実験5	材料ナノテクノロジーの世界を覗いてみると	神谷研究室
実験6	マイクロ空間を上手に利用しよう	桜井研究室
実験7	美肌効果あり♪化粧品品の結晶を作ろう	滝山研究室
実験8	ゲルを造ってみよう	徳山研究室
実験9	水と油でエマルジョンを作ってみよう	稲澤研究室
実験10	DNA 技術で生物鑑定をしてみよう	細見・寺田研究室

会場 MAP



参加申込み

■ 申し込み方法

参加の申し込みは下記、電子メールまたは FAX をお願い致します。
申込みいただいた方には、受領のメールもしくはファックスを
お送りいたします。返事が来ない場合は、お問い合わせください。



申込に際しては以下のことをお教えてください（頂いた個人情報は学科広報活動以外には使用いたしません）。

- ①氏名（ふりがなもつけてください）
 - ②学校名と学年
 - ③連絡先電話番号または e-mail
 - ④研究室体験を希望される方は希望実験番号（第 1 希望と第 2 希望を書いてください。）
- *応募人数によっては、希望以外の実験テーマになることもあります。ご了承ください。
#各部だけの参加も可能です。

■ 対象

- ・大学受験を考えている高校生のみなさん（学年は問いません）
- ・大学編入を考えている高専生のみなさん（学年は問いません）
- ・化学システム工学科に興味をお持ちの高校の先生方

■ 申込み締め切り 2016 年 6 月 1 日（水）

連絡先：東京農工大学 工学部化学システム工学科 事務室
TEL：042-388-7071（直通） FAX：042-388-7693
電子メール：cmci（ここに@を入れてください）cc.tuat.ac.jp

学科紹介

化学システム工学科は「化学の工学」の体系に基づく教育と研究を行っています。「化学の工学」は、化学を基礎として、1)反応器や分離器を主とする様々な装置と 2)それらの装置を組み合わせたプラント の設計や運転を行う総合工学です。そして、「よりよい工業製品」を「より安く」・「なるべく無駄なく」作ることを目的としています。

現在では、新たな物質を創製する反応や触媒の設計、分離・精製技術、地球にやさしい新素材開発や医薬品に関わる製造技術、そして新エネルギーの有効利用技術開発や地球環境の汚染対策など、幅広い分野を学問および研究の対象として発展しています。

より詳細な学科紹介は以下のページをご覧ください。

<http://www.tuat.ac.jp/~doce/>